



人とのかかわり合いの中で成長した児童生徒

校長 関口 和弘

令和4年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じての学校生活が続きました。しかし、昨年度以上に通常に近い形で教育活動に取り組むことができたことを、嬉しく感じています。宿泊行事をはじめ、今年度予定していた学校行事をすべて実施することができました。行事を通して、成長した児童生徒の姿が見られました。同じ目標に向かって、仲間とかかわり合いながら、協働して何かに取り組んでいく教育活動の意義を改めて実感した令和4年度でした。

3月8日に、9年生96名が本校を巣立っていきました。学級担任の呼名に、しっかり返事をし、一人ひとりが堂々とした態度で卒業証書を受け取りました。今年度の9年生が入学した際には小中一貫校であった本校ですが、3年生に進級する際に義務教育学校となりました。市内でも有数の特色ある学校で9年間学んできた生徒たちです。後期課程の3年間は、マスクを着用しての学校生活となりましたが、不平不満を言うこともなく、何事も楽しむ気持ちで前向きに学校生活を送ってきた生徒たちはとても立派でした。本校で身に付けたことを土台として、それぞれの進路先でますます活躍してくれることを期待しています。

また、3月17日には、93名の6年生が前期課程を修了しました。緊張しながらも、一人ひとりがしっかりと修了証書を受け取りました。前期課程で学んだことや経験したことを活かして、後期課程（または中学校）で、充実した学校生活を過ごし、さらに成長できる3年間となることを期待しています。1～5年生、そして7・8年生の皆さんも、まもなく進級となります。「すすんで挑み、自分をみがく」ための次のステップに入ります。一人ひとりが、新たな目標をもって新年度をスタートすることができると願っています。

このように無事に年度末を迎えることができたのは、保護者・地域の皆様のお力添えのお蔭です。新たな生活様式の中でも、PTA活動やボランティア活動等でご協力いただきましたことに、心よりお礼申し上げます。5月8日から、新型コロナウイルスが、2類から5類に引き下げられるという国の方針が示されています。令和5年度は、より多くの保護者や地域の方々に、普段の授業や学校行事の様子等を参観していただけるようになることと思います。また児童生徒が地域の活動に参加する機会も増えることでしょう。学校と家庭・地域が一体となって、子どもたちの未来を創っていくことができますように、来年度も教職員一丸となって教育活動に励んでまいります。来年度も児童生徒を温かく見守っていただければ幸いです。一年間どうもありがとうございました。



【学校の様子をホームページにてお知らせしています】

<霧が丘学園ホームページ>URL

<https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>

QRコード

